

まちの日記帳



緊急の救助活動に備え

小泊海岸で水難救助訓練を実施

7/24

本格的な海水浴シーズンに備え、北後志消防組合積丹支署の消防士による水難救助訓練が小泊海岸で実施されました。

B & G 海洋センターの屋内プールでインストラクターからフィンを着用した泳法指導を受けるなど、6月末から行っている様々な訓練の集大成として行った今回の水難救助訓練では、100m沖合までレスキューボードを出動させて救出する訓練を実施。

参加した消防士たちは現場での救助活動の困難さを再認識しながらも、訓練の成果を発揮し、手際よく救助活動を行っていました。



美しい舞に歓声が

きさらぎ会がやすらぎ慰問

7/30

きさらぎ会（河崎芳枝会長）の会員9名がやすらぎを慰問し、「ソーラン節」や「舞妓」など10の演目を披露しました。

前任の河岸栄子さんの後を継いで新たに会長となった河崎芳枝会長のあいさつの後、華麗な舞がスタート。入居者の皆さんは暑さを忘れて楽しみ、大正琴では、懐かしい曲に合わせて大合唱し、また、児童の舞では愛らしい姿に大きな歓声が上がり、皆さん大満足となった今回の慰問でした。



きれいな海を維持するために ゴミ持ち帰り運動を実施

8/1

8/8

海水浴客や観光客で賑わう町内の海岸線で「ゴミ持ち帰り運動」が実施され、余市警察署や町観光協会、商工会、町職員などが参加してゴミ持ち帰りの啓発活動を実施しました。

参加者はそれぞれ観光客一人ひとりに「ゴミ持ち帰りにご協力ください!」と啓発用のポケットティッシュを配布しながら呼びかけ、同時に海岸の清掃活動も実施しました。

海岸には漂着したゴミやポイ捨てされたゴミなどが散見されました。海岸線の美しい景観が損なわれないよう、今後も皆さんの協力をいただきながら啓発活動を行っていきます。



大切な資源を守る

密漁防止合同取締訓練を実施

8/3

積丹町及び古平町の海岸線約50kmで小樽海上保安部や余市警察署、東しゃこたん漁業協同組合など多数の関係機関による平成26年度密漁防止合同取締訓練が行われ、今年も密漁監視のための連絡体制の強化が図られました。

当日は古平町沖町で出発式を執り行った後、神岬町沼前地区まで密漁防止啓発パレードを実施し、この日海水浴に訪れていたレジャー客にポケットティッシュを配布しながら、大切な資源の保護について啓発活動を行いました。

また、夜間には一斉監視行動を実施し、浅海資源保護への取組をアピールしました。



迫力のステージに歓声

THE TON-UP MOTORSが来町

8/4

「ブギウギ専務」こと上杉周大さんがボーカルを務めるTHE TON-UP MOTORSの北海道179市町村ツアーが町総合文化センターで行われ、訪れた観客を大いに沸かせました。

積丹町での公演は同ツアーの40日目、70番目の市町村として実施され、会場には様々なテレビ番組で活躍する上杉さんの姿を一目見ようと町内外からファンが詰めかけました。

なお、この道内179市町村ツアーは現在も進行中で、8月末現在で92市町村目となっており、12月28日に行われる札幌市での公演で完結する予定です。



浴衣姿で華やかに

婦美町自治会が盆踊りを開催

8/15

婦美町自治会（酒巻徹会長）が婦美会館前の駐車場で盆踊りを開催し、華やかな浴衣で着飾った子どもたちや地元の方、帰省客などがやぐらを囲み、輪になって踊りを楽しみました。

当日は焼きそばや焼鳥、かき氷などの出店のほか、恒例となっている抽選会や餅まきが行われ、会場は大盛況となりました。

参加者の皆さんは少しずつ秋めいていく季節を惜しみながら晩夏の夜を楽しんでいました。



まちの日記帳